

第1回子ども・子育て会議に係る委員のご意見

別紙

No.	項目	委員意見(要旨)
1	今年度における計画改定の必要性等について (資料第4号)	異論ない。教育、保育のニーズ量について、出生数や0歳人口は変動幅が大きいため、過去5か年の伸び率を元にした算定で問題ないと思う。
2	今年度における計画改定の必要性について (資料第4号)	昨年度より出生率は全国的に低下、特に新型コロナウイルス感染症の影響による出産の控えもあるようである。区の見通しとしては、少しは減らしているようだが、それでも見通しは緩やかに思う。出生率は全国では1.34、東京都は1.13となっている。この数字をどう見るのか、心配である。
3	今年度における計画改定の必要性等について (資料第4号)	幼児期の教育・保育のニーズ量が減少した理由の一つは、新型コロナウイルス感染症の流行による利用控えが大きいと推測した。現実の利用状況に合わせて再算定することは有意義だと考える。感染傾向の収束に伴い、再びニーズ量は増えるように思う。その時は、どう対応するのか興味がある(例えば、子育て短期支援事業、ファミリー・サポート・センター事業、一時預かり事業、病児・病後児保育の利用者が、ニーズ量を上回って増えた場合に年度途中でも対応できるのか、または、令和5年度までは利用を控えるように区民に伝えるのか。)
4	待機児童対策について (参考資料2)	待機児童ゼロを目指しているようだが、待機と欠員の数に整合性が見られないことに疑問を感じた。近い将来は定員割れ問題が深刻になると予測される。増え過ぎた施設数をどのように調整されるのか、その計画を知りたい(施設数の減か、定員の見直しか)。
5	育成室の定員について (参考資料3)	育成室については一定の整備が進んでいるが、窪町育成室等の一部育成室では利用者や児童数が増加していることから、拡充の必要を検討いただきたい。育成室については、現状では居住地区での申込となっているため、今後ニーズの多い地域とその近隣地区での入室可能地域の柔軟性をもたせる等の検討も必要である。
6	ベビーシッター利用料助成制度について (参考資料4)	ベビーシッター利用料助成の制度設定を喜んでいる声を耳にしたことがある。そして、興味津々な方がいることも知っている。新型コロナウイルス感染症の大流行で困っている世帯には救いの手のように感じ、制度設定に感謝申し上げる。また、対象となる方に「自己実現」の文言があったことに驚いた。利用しやすい一言であり、「せっかくだから利用しようかな」と一歩を踏み出せる方が複数名いるのではないかと思う。
7	情報誌「子育てガイド」の作成について (その他)	男性の育休取得に関する誌面掲載の検討を、ぜひお願いしたい。育休申請の手続、育休中の厚生年金保険料や健康保険料等の社会保険料の免除も記載すると、会社にも育休申請しやすいと思う。あわせて、育休を取得しても、スマートフォンゲームに夢中なお父さんもいる、と聞く。子育ては、お母さんのやって欲しいことをやってあげましょう、お母さんのニーズを上手にヒアリングするとより良い子育てができますよ、といった文言もあると気づきにつながると考える。私自身もパパママ学級でいただいた冊子を大変参考にした。
8	子育て応援メールマガジンの配信について (その他)	配信年齢を拡大していただき、重宝している。月齢・年齢ごとの遊び方、どんな絵本が良いのか(絵がたくさんがいいのか、字があってもいいのか等)、病気、アレルギー等、配信されると、なるほどと思って読む。児童館や子育てひろばの情報もあり、届くとなるほどと感じることが多い。保育園、幼稚園、小学校、育成室の情報もあったらありがたい。
9	保育の質の向上について (その他)	保育園の数はニーズ量を確保しているが、今後は保育園の量から質への転換期となる。保育園の入所動向を拝見すると、すでに入所率が50%程度の園もあり、需要と供給がアンバランスになっている。保育園の利便性等も考慮しつつ、例年欠員が多く出ている園からの聞き取りや巡回等の実施等、保育の質の向上に向けた取組を引き続きお願いしたい。
10	保育士の質の向上について (その他)	地域福祉推進協議会の意見に対する区の考え方が示されていたが、研修実施等が要件となるキャリアアップ研修に参加することが優先のあまり、その対象以外の職員が何の研修も受講していない傾向(実態)があるようだ。今後どのように指導するのか。
11	保育園の情報発信について (その他)	コロナ禍では施設見学などができず、【1分で回れる文京保育園】等の少ない情報から、保育園選びをしなければならない。結果、駅近等の一部の園に人気が集まる傾向があり、ますます保育園での入室率に偏りが出る可能性がある。魅力的な情報発信が必要である。
12	保育園の情報発信について (その他)	私立保育園における預かり保育料等は個別に各園に問い合わせる必要がある。預ける側が最低限必要とする情報は、各園に問い合わせることなく、一覧できる資料があるとありがたいとの意見があった。
13	ブックスタート事業について (その他)	区から本をいただけてとても嬉しかった。今後ぜひ継続していただきたい。
14	小学生のタブレット端末等の取扱いについて (その他)	区立小学校の小学生がタブレットを毎日持ち帰って充電する。教科書や体操着で今でも十分子供には登下校の荷物が重い、さらにタブレットまでとなるとその重さは大変厳しいなどの声を複数耳にした。教科書は置き勉(机に置いたままで登下校時は持ち運ばない)、タブレットも充電が例えば50%を下回ったら持って帰って充電などと、区でざっくりとした統一見解を示すことは可能か。子供達の負担を減らしたいと考えている。